

<p>産業宣教：OMCと第1、2、3 RUTC 実現 (38) — 音楽専門家の集い — 「音楽専門家の実際の問題と可能性」(使 16：19—40)</p>	<p>聖日1部：三つを変えたイエス・キリスト (マコ 3：1—6)</p>	<p>聖日2部：弟子を呼び寄せた理由 (マコ 3：13—15)</p>	<p>伝道学:伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 実現 (38)「準備キャンプ」(使 2:14—21)</p>
<p>1. 音楽家の実際問題 1) エゼ 28:12—14 2) Iサム 16:23 3) 使 16:19—40</p> <p>2. 実際に準備すること 1) 多様性 → 協力性 2) 専門性 → システム 3) 世界化</p> <p>3. 音楽癒しではない癒し音楽時代を開くべき 1) 霊的病気時代 2) ミュージシャン宣教時代 3) 次世代癒し時代</p>	<p>*序論 ▲イエス様がまず最初になされた事が出てきている。病気の者たちを続けていやされた。今でも世界は病気になっていて、サタンが与えた霊的な病気になることがあまりもたくさん起きている。この病気は、医師がいやすことができないゆえに、今日の聖書に記録されている。 ▲今日、結論から言うなら、キリストが一気に解決された。サタン、わざわざ、地獄の背景を解決したことをキリストだと言う。みなさんは、このキリストをどのように 24味わうかが奥義だ。 ▲みなさんがこの奥義を持っていくなら、かならずいやすことができ、人を生かせる。きよみなさんがこの契約を握らなければならない。今日、イエス様が3つのことを変えられた。その中に入れよ。</p> <p>1.古い枠を変えてこそ運命が変わる。その中に入りなさい。 ▲マコ1:31、マコ1:40、マコ2:3-5、マコ3:1-6、完全に古い枠を抜け出して、キリストに出てきたのだ。 ▲みなさんの古い枠、古い問題を壊してキリストに入りさえすればみわざが起こる。キリストが運命を変えたその道で入って立てということだ。私たちが古い枠を壊せば運命が変わる。 ▲蔚山を生かそうとするなら蔚山の古い枠を壊さなければならない。世界の枠を壊せば、世界を生かせる。古い枠を壊してキリストの奥義の中へ入りなさい。</p>	<p>*序論:みことば→当時の背景→流れ→今→これから ▲答えを受けようとするなら、神様のみことばよく区分できなければならない。神様のみことばは、その当時の(属国、捕虜、奴隷)背景と理由がある。そのみことばは、同じ内容で流れに乗る。いままでつながるのだ。それでは、これからどのように流れていくのか。ここまで見てこそ、みことばを正確に見ることだ。これを知っていることがメッセージをよく握ることだ。 ▲このとき、イエス様が弟子と呼ばれた。弟子と呼ばれた理由はなにか。 1)神様は、理由を知っている者を用いられる—レムナント7人、バビロンのダニエルと同僚、エステル、11人の弟子たち。 2)理由を知っている人は、理由がない—使1:14人— 3)他の理由があるためだ—イスラエルが全く福音がなくて、伝道と宣教を知らない。ここで 0.1%の福音を持った人と呼ばれた。散らされた者、残りの者、レムナント。 ▲このとき、山に登り、ご自身のお望みになる者たちを呼び寄せられた。 ▲本論—絶対契約(絶対計画+絶対旅程+絶対目標)</p>	<p>1. 完成 1) ヨハ 19:30 2) マタ 28:16—20 3) マコ 16:15—20</p> <p>2. 始まり 1) 使 1:1 2) 使 1:3 3) 使 1:8</p> <p>3. 終わり (使 1:14) 1) ミッション 2) 確信 3) 献身</p> <p>区域:41課サミット伝道弟子(使 9:15—16)</p> <p>しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。彼がわたしの名のために、どんなに苦しまなければならないかを、わたしは彼に示すつもりです。」</p>
<p>核心メッセージ:第1、2、3 RUTC 実現 (38)「古い枠を壊した準備キャンプ」(使1:14)</p>	<p>2.今日の枠を壊しなさい。そうすれば、霊的な目が開く。 ▲今日の枠を壊してしまえば、霊的な目が開く。 マコ2:13-15、ユダヤ人たちがどうしてイエス様は取税人と罪人と食事をするのかと非難した。古い枠を壊せなかったのだ。古い枠を壊す瞬間、運命が変わって、福音が始まる。 ▲世の中に出れば、みなさんを苦勞させる人がいる。その人ゆえに苦しいなら、霊的な力はなくなって、霊的な目は暗くなる。その人が霊的な力がなくてあのようなのだな！ そうであってこそ、霊的な目が開かれて、その人を生かして、その時からは問題が答えに見える。 ▲みなさんが現場に行けば、現場の枠を壊して、霊的な祝福の中に入りなさい。</p>	<p>1.お望みになる者たちを呼び寄せられた→絶対計画を握りなさい。 ▲募集されたのではなく、選抜されたのだ。 1)神様が私を呼ばれたのだ。 2)神様が私のことを備えられたのだ。 3)神様が私の現場を備えておかれたのだ。 ▲それを見つめるのだ。それをのがさないで持っているのだ。</p>	<p>序論 / サミット伝道、伝道サミット 1. サミット伝道 — 私の唯一性伝道を見つけることである 2. 伝道サミット — 神様が願っておられる唯一の伝道者になったことである 3. パウロに二つが伝わったのである。私がすべきサミット伝道とそこにパウロが用いられるようになった選びの器であることが伝わった。(使 9:15、19:21)</p>
<p>1. ユダヤ人の枠を壊したキャンプ 1) マタ 28:1—10 2) マグダラのマリヤと他のマリヤ 3) 御使いたちのメッセージ</p> <p>2. ローマの枠を壊したキャンプ (マタ 28:16—20) 1) 天の権威 2) 地の権威 3) いっさいの権威 4) 弟子 5) 三位一体の神様</p> <p>3. 初代教会の弟子の枠を壊したキャンプ (使 1:14) 1) マリヤ 2) オリーブの山の人々 3) その中のいのちをかけた人々</p>	<p>3.準備してある未来の枠の中へ入りなさい。 ▲神様が準備しておいてくださった未来の枠の中へ入りなさい。そうすれば、すべてのわざわいが崩れて、次世代が生かされる。</p> <p>*結論 ▲今日、3つのことを握りなさい。古い枠に縛られてはならない。今日、教会と外の現場で、人の枠に縛られてはならない。そして、神様が準備しておいてくださっている未来の契約を握りなさい。答えの中で最高の答えはなにか。WITH, Immanuelだ。本当の答えは、みなさんのすべてのことを働かせて神様がOnenessを成されるのだ。 ▲祈り24の奥義だけ味わうなら、みなさんは完全に勝利する。世界福音化は神様のみことばだ。多くの牧会者、宣教師を立たせることが神様のみことばだ。レムナント育てること、237か国の弟子を育てて送り出すのだ。 ▲みなさんが行く所に、神様は祝福されるだろう。なぜかといえば、暗やみに陥っている人を生かさなければならないからだ。今日、世界を生かす答えを教会とみなさんが受けるようになることをイエス様の御名で祝福します。</p>	<p>2ともいえるようにして、また伝道もして→絶対旅程に従って行きなさい。 1)見た者、持った者が話すことだ。 2)WITHは神様の1番目の約束、最後約束だ。教会とともに、私たちとともにおられるImmanuel、神様の計画が完璧に成し遂げられるOnenessの旅程だ。 3)へブ11:38、世の中にふさわしくない者だと言われた。世の人が止めることができないその旅程を行く人だ。</p> <p>3.悪霊を追い出す権威を持たせるため→絶対目標がある。 1)すべての偶像崇拜者、偶像国家は悪霊に仕えている。 2)3団体は霊にとりつかれるようにする団体だ。 3)韓国の状況も同じ状況だ。 ▲彼らを生かす絶対目標を権威として与えられた。</p> <p>*結論 ▲結論は、237多民族、特に多民族レムナントだ。殴られて行くよりあらかじめ行くのがより良い。みなさんがこの中にいれよいのので、すでにこの中にいる。みことばの流れに乗って、古い枠を壊してしまえば、無条件に勝利するようになっている。いまは祝福を受ける器を準備するよう願う。</p>	<p>「あ！これを私がいなければならないんだ！」これを見てサミット伝道だと言う。私たちが神様が願っておられるサミット伝道を発見しなければならない。サミット伝道を発見するとき、もっとも簡単な方法は、「絶対不可能」な現場に入りこめばいい。そして、伝道サミットになると絶対可能が見える。この二つの間にいることが信仰生活であり、牧会であり、礼拝である。 今もどこに行っても絶対不可能なことが絶対可能になるように、詳しく見ていけるべきである。神様がこの時代に、サミット伝道、伝道サミットを与えるために私たちを召されたのである。</p> <p>本論 / 1. わざわい時代を止めるサミット伝道、伝道サミット 1) ヨセフ — エジプトの総理 (世界救い) 2) モーセ — 出エジプト (10の奇跡) 3) サムエル — ミツバ運動 (福音回復) 4) ダビデ — 出ベリシテ運動 (契約の箱と神殿回復) 5) エリシャ — 出アラム運動 (7千弟子とドタンの町運動) 6) イザヤと10人の人 — 出バビロン運動 7) 初代教会とパウロ — 出ローマ運動</p> <p>2. 教会のわざわいを止めるサミット伝道、伝道サミット 1) 福音の流れ 2) 祈りと力の流れ 3) 伝道と宣教の流れの中に私がいるのである</p> <p>3. 現場のわざわいを止めるサミット伝道、伝道サミット 1) 今日のサミット — 小さなことの中にある 2) 現場サミット — 癒しにある 3) 国家問題、時代のわざわい、個人に答えを与えるのである</p> <p>結論 / 神様のみことばで証拠を見せなければならない (へブ 4:12) 「神のことは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。」</p>

